

私たちの多彩なワークスタイル

行政事務

生活環境部 一般廃棄物課

平成25年度採用

[職歴]

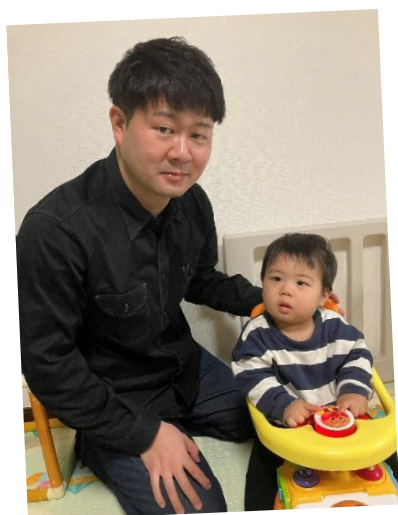
- H25～ 企業局
いわき事業所総務課
- H28～ 教育庁
財務課施設財産室
- R2～ 生活環境部
中間貯蔵施設等対策室
- R4～ 生活環境部
中間貯蔵・除染対策課
- R5～ 生活環境部
一般廃棄物課



業務内容・やりがい

現在の仕事内容は予算や決算等を担当しています。県職員のやりがいとしては、数年毎に異動があるため、様々な業務を経験できることだと思います。

採用から11年目となりましたが、これまでに工業用水の料金の徴収、県立学校施設の整備、除去土壌等の中間貯蔵施設への輸送の安全確認等の業務を担当しました。



子育て支援制度の利用について

子どもが新生児のうちには頻繁に授乳や、オムツ交換等があり、育児は想像以上にハードであることが分かりました。育児休業を取得したことで、大変な時期に夫婦で協力して育児を行うことができたことや、仕事に復帰した後も積極的に育児に関わることができるようになったため、育児休業等の子育て支援制度を利用して良かったと思います。

制度名	取得期間
育児休業	R4.12.1～R5.3.31（4ヶ月）
育児参加のための休暇	R4.11.15～R4.11.21（5日間）

私たちの多彩なワークスタイル

職場のサポートについて

担当していた業務があったにも関わらず、職場に育児休業を取得したいと申し出た際に快く受け入れてもらいました。仕事復帰後も、保育園の送迎のために勤務時間を変更しなければならなかった際には時差出勤を活用してもらいました。子どもの体調不良等で仕事を休む際は職場の仲間にサポートしてもらいながら仕事と子育ての両立をはかっています。

休日の過ごし方

休日は公園等に子どもを連れて遊びに行ったり、趣味の釣りやキャンプ等をしたりして楽しんでいます。仕事や育児に疲れた際は友人と釣りやキャンプ等に行くといいリフレッシュになります。また、仕事のスキルを上げるために資格試験の勉強を行っており、これまでに宅地建物取引士や、MOS 2019 Excel Expert、秘書検定2級等の資格を取得しました。今後も資格を取得していきたいと思っています。



福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



職員が専門的な知識を身に付けることは県民サービスの向上、県民の信頼につながると考えているため、自身のスキルアップのために資格取得等に取り組んでいきたいと思っています。また、リスキリング等を行う向上心を持った仲間を少しでも増やしていければと考えています。

受験者へメッセージ

福島県は男性職員に対しても育児休業の取得促進等、子育てしやすい職場環境づくりを推進しており、県庁内に保育所が設置されています。仕事と子育ての両立をはかりながら働くことを希望されている方は、福島県職員の受験をご検討いただければと思います。